宮崎県の感染症発生動向調査事業におけるウイルス検出報告(2018年)

松浦 裕 三浦美穂 有馬栞莉 1) 井上志穂 2) 杉本貴之 馬見塚理奈 3)

# Infectious Agents (viruses) Surveillance Report in Miyazaki Prefecture, 2018

Yu MATSUURA, Miho MIURA, Shiori ARIMA, Shiho INOUE, Takayuki SUGIMOTO, Rina MAMIZUKA

## 要旨

2018 年に県内の医療機関より感染症発生動向調査の検体が 518 件搬入され, 232 件のウイルスが分離・検出された. 2018/2019 シーズンに検出されたインフルエンザウイルスは, AH1pdm09 が 18 件, AH3 亜型が 32 件, B型が 42 件の計 92 件であった.

2018年は、1月から6月にかけてエンテロウイルス71型が検出され、ほぼ1年を通してヒトライノウイルスが検出された。また、風疹ウイルスが3例6件分離・検出された。麻しん疑いで海外渡航歴のある患者2名と県外旅行後に発熱、発疹、リンパ節腫脹が出現した例であった。

キーワード: インフルエンザウイルス, エンテロウイルス 71型, ヒトライノイルス

### はじめに

本県では 1981 年 7 月から感染症発生動向調査 事業を開始し、感染症の発生状況の正確な把握と 解析を行い、その結果を速やかに県民や医療関係 者に提供・公表するなど、感染症の発生及びまん 延の防止に努めている。当研究所は、感染症発生 動向調査事業実施要領に基づき搬入された検体に ついて、ウイルスの検索を行っており、2018 年の 病原体検出状況を取りまとめたので報告する。

## 材料と方法

2018 年 1 月~12 月にウイルスの検索を目的として搬入された 590 検体を検査材料とした.

- 1 分離材料
- 1) 髄液,血しょう及び血清は検体をそのままウイルスの分離に用いた.
- 2) 咽頭ぬぐい液,鼻汁,眼瞼結膜ぬぐい液,水 疱液及び気管内吸引液は,細胞培養用維持培地

[1%牛胎児血清加 Eagle's MEM (日水製薬) に ペニシリン及びストレプトマイシンをそれぞれ 100 単位,  $100\gamma$ /mL の割合で加えたもの] に浮遊させ 3,000rpm 10 分間遠心した上清を分離材料とした.

- 3) 尿は 1,500rpm 10 分間遠心した沈渣細胞を, $2\sim3$ mL の細胞培養用維持培地に再浮遊させたものを用いた.
- 4) 便は、細胞培養用維持培地で 10%乳剤とした後、3,000rpm 20 分間遠心し、遠心上清をさらに 12,000rpm 10 分間遠心した後フィルター(ポアサイズ  $0.45\,\mu$  m)を通し、分離材料とした.

なお、検体は接種時まで-80℃で保存した.

### 2 細胞

Caco-2, Vero, HEp-2, RD-18S 及び RD-A 細胞の 5 種類を常時用い, 麻疹が疑われる場合には Vero/hSLAM 細胞を, インフルエンザウイルスが 疑われる場合には MDCK 細胞をそれぞれ併用した.

微生物部 1)現県立日南病院 2)現県立延岡病院 3) 企画管理課

#### 3 分離

細胞培養によるウイルス分離は 96 穴マイクロプレート法で行った. 単層培養した Caco-2, Vero, HEp-2, RD-18S 及び RD-A 細胞に検体を 1 穴あたり  $30 \mu$  L ずつ接種して 35  $\mathbb{C}$  約 30 分間吸着後,維持培地を  $100 \mu$  L ずつ加え,  $CO_2$  インキュベーターで 1 週間培養した. 1 週間培養しても細胞変性効果 (CPE) が出現しなかった検体については、3 回凍結融解を行い、新しい細胞に継代した. 4 代継代しても CPE が出現しなかったものはウイルス分離陰性とした. CPE が出現した検体については3回凍結融解後、3,000 rpm 10 分間遠心した上清をウイルス液として同定を行った.

#### 4 同定および検出

分離ウイルスの同定は、中和試験、直接蛍光抗 体法及び遺伝子検査で行った.

インフルエンザウイルスについては、国立感染症研究所のインフルエンザ診断マニュアル(平成24年3月)に従いリアルタイム RT-PCR 法で型別を行った.

ノロウイルスについては、ノロウイルスの検出 法(平成 15 年 11 月 5 日付食安監発第 1105001 号)に従いリアルタイム PCR 法で検査を行った.

サポウイルスについては、岡らのリアルタイム PCR 法<sup>1)</sup>で検査を行った.

麻疹ウイルスの同定と遺伝子型別は麻疹診断マニュアル(第 3.4 版、平成 29 年 4 月)に従い、N遺伝子をターゲットとしたリアルタイム RT-PCR 法で行った.

エンテロウイルスの遺伝子検査は、篠原らの報告 2)に従い RT-PCR 法で行った。分離されたエンテロウイルスについては、国立感染症研究所の手足口病病原体検査マニュアルに従って RT-PCR 法を行った

パレコウイルスについては、吉富らの報告 3)に 従い RT-PCR 法で行った.

ヒトRS ウイルス, ヒトメタニューモウイルス, ヒトライノウイルス, パラインフルエンザウイル ス 1 型 $\sim$ 4 型, ヒトコロナウイルス OC43 及び 229E の 9 種類の呼吸器 RNA ウイルスの遺伝子 検査は、Bellau-Pujol らの方法 4を参考に、multiplex RT-PCR 法で行った.

ヘルペスウイルスについては、VanDevanter らの方法 50を参考に、nested PCR 法で行った.

分離・検出されたウイルスの一部について、ダイレクトシークエンス法で塩基配列を決定し、日本 DNA データバンク (DDBJ) の BLAST を用いて相同性検索を行い、CLUSTAL W 又は MEGA を利用して系統樹解析を実施した.

## 結果および考察

搬入された 518 検体について検査した結果, 232 件のウイルスが分離・検出され, このうちインフルエンザウイルスが最も多く, 次いで A 型肝炎ウイルス, ライノウイルス及びエコーウイルス 18 型が多かった (表 1).

## 1 インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルスについては、流行期間の関係で2018/2019シーズンについて解析を行った.

定点あたり患者報告数とウイルス検出数の推移を図1に示す. 患者報告数は, 2018 年第 50 週 (12 月中旬) から増え始め, 2019 年第 1 週 (1 月上旬) に流行発生注意報基準値 (10.0) を超え, 2019 年第 4 週 (1 月下旬) にピークとなった. その後, 第 9 週 (3 月上旬) には注意報基準値未満となった.

2018 年 9 月から 2019 年 5 月までに分離・検出 されたインフルエンザウイルスは AH1pdm09 が 23 件, AH3 亜型が 33 件, B 型が 3 件の計 59 件であった. B 型はすべてビクトリア系統であった.

#### 2 A型肝炎ウイルス

1月から5月にかけてA型肝炎ウイルスが19例検出された.患者が利用した飲食店で使用された同ロットのアサリから同一遺伝子型のA型肝炎ウイルスが検出されたが、喫食残品がなく原因は特定されなかった.本県では2011年に1例,2014年に13例,2017年に1例検出されている.

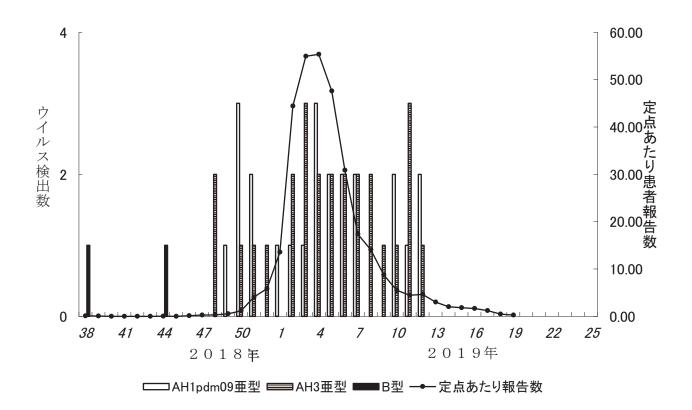


図1 インフルエンザのウイルス分離・検出数と定点あたり患者報告数の推移

### 3 ヒトライノウイルス

ほぼ1年を通してヒトライノウイルスが検出された. 検出された 13 例のうち 8 例に上下気道炎の呼吸器症状があった. 残りの 6 例は急性弛緩性麻痺 2 例,麻疹疑い 1 例,けいれん重積 1 例,急性散在性脳脊髄炎疑いで,呼吸器症状の記載はなかった. また,4 例はパラインフルエンザウイルス 3 型,ヒトコロナウイルス 229E,アデノウイルス 2型及びRS ウイルスとの重複感染であった. 年齢は,0 歳が 5 例と最も多く,10 歳代 4 例,4 歳 2 例,2 歳 1 例,7 歳 1 例であった.

### 4 エコーウイルス 18型

春から夏にかけてエコーウイルス 18型が 12 例 13 件分離・検出された. 12 例のうち 11 例が発疹性疾患, 1 例が手足口病であった。また, 1 例はエンテロウイルス 71 型との重複感染であった. 年齢は 1 歳 5 例, 0 歳 3 例, 3 歳 2 例, 5 歳 2 例であった.

### 謝辞

2017 年の感染症発生動向調査事業において検査材料を提供してくださった、感染症発生動向調査事業定点医療機関並びに検体採取にご協力いただいた医療機関の先生方に深謝いたします.

## 参考文献

- Oka T, Katayama K, Hansman GS, Kageyama T, Ogawa S, et al.: Detection of human sapovirus by real-time reverse transcription-polymerase chain reaction, Journal of Medical Virology, 78(10), 1347-1353, (2006)
- 2) 篠原美千代,内田和江,島田慎一,後藤敦:コクサッキーウイルス A16 型及びエンテロウイルス 71 型の検査法の検討,感染症学雑誌,73(8),749-757,(1999)
- 3) 吉冨秀亮, 石橋哲也, 世良暢之: 福岡県におけるヒトパレコウイルス検出状況, 福岡県保建環

境研究所年報第 39 号, 99-100, (2012)

- 4) S. Bellau-Pujol *et al.*: Development of three multiplex RT-PCR assays for the detection of 12 respiratory RNA viruses, Journal of Virological Methods, 126, 53-63, (2005)
- 5) VanDevanter *et al.*: Detection and Analysis of Diverse Herpesviral Species by Consensus Primer PCR, Journal of Clinical Microbiology, 34 (7), 1666-1671, (1996)

表 1 宮崎県における月別ウイルス検出数 (2018年)

ウイルス名 -	月												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
Adenovirus 1							1	1					2
Adenovirus 2					1							1	2
Adenovirus 35						1							1
Coxsackievirus A4									1				1
Coxsackievirus A6										4		1	5
Coxsackievirus A9								1	1				2
Coxsackievirus A16			1							1			2
Coxsackievirus B3						3	1						4
Echovirus 9	1		1	1	2								5
Echovirus 11								2	2				4
Echovirus 18				3	2	5	3						13
Parechovirus 1						1							1
Parechovirus 3									3				3
Enterovirus D68										2			2
Enterovirus 71	1	2	2	2	4	1							12
Rhinovirus		2		1	2	1		1	1	1	3	1	13
Herpes simplex virus 1	1			1	1		1			2			6
Cytomegalovirus				1									1
Epstein-Barr virus				1									1
Human herpes virus 6	2	2			3		3					2	12
Human herpes virus 7						1							1
Hepatitis A Virus	3	7	5	2	2								19
Parvovirus B19											3	3	6
Influenza virus A H1pdm09	8		1	1	1							7	18
Influenza virus A H3	2	7	7	6	2	1	2				1	4	32
Influenza virus B	16	13	11						1		1		42
Parainfluenza virus 3				3	1								4
RS virus		1	1	1	1		1	1					6
Human metapneumovirus		1						1					2
Human coronavirus		1	1	2									4
Rubella virus				2				2		2			6
Total	34	36	30	27	22	14	12	9	9	12	8	19	232

表 2 宮崎県におけるウイルス検出数の推移(2009年~2018年)

					年						計
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	рΙ
Adenovirus 1	2			2	4	1	1		5	2	17
Adenovirus 2	4		2	4	1	4	2	1	4	2	24
Adenovirus 3		2	2		2		2	1	1		10
Adenovirus 4					2						2
Adenovirus 5		1		2				1	2		6
Adenovirus 6				1		1			1		3
Adenovirus 11					1						1
Adenovirus 31				1				1			2
Adenovirus 35					1					1	1
Adenovirus 41 Adenovirus 54					1		2				1
Adenovirus NT				1			2	1			2
Coxsackievirus A 2		1	1	1			1		3		6
Coxsackievirus A 4		1	1	3		11	1			1	17
Coxsackievirus A 5		1	1	1		11		1		1	2
Coxsackievirus A 6	1		38	12	15		31	5	36	5	143
Coxsackievirus A 8	1		00	12	2		01	·	00		2
Coxsackievirus A 9	8			23	2		25			2	58
Coxsackievirus A 10	3			20		2	5		9		16
Coxsackievirus A 14					1	1			3		2
Coxsackievirus A 16		2	14		3	2	5	22		2	50
Coxsackievirus B 1	2		19						5		26
Coxsackievirus B 2	7	2			4				1		14
Coxsackievirus B 3	2				7	3			1	4	16
Coxsackievirus B 4	_			3	·		7			•	10
Coxsackievirus B 5				5	1	8	•	13			27
Echovirus 3		7					16				23
Echovirus 5									2		2
Echovirus 6			4	2				5	1		12
Echovirus 7	3		•	_					1		4
Echovirus 9	9		10	2				6	2	5	34
Echovirus 11	3			_		1		-	_	4	8
Echovirus 14	-					2				-	2
Echovirus 16						_	8	7			15
Echovirus 18				6	35		3	29	4	13	90
Echovirus 19					4						4
Echovirus 25		14			1	1	2	9	2		29
Echovirus 30					9	-	_	-	_		9
Parechovirus 1					-	7	3	4	2	1	17
Parechovirus 3						5	-	29	2	3	39
Parechovirus 6						-			1		1
Poliovirus 1	1		1								2
Poliovirus 2	1										1
Enterovirus D68							7			2	9
Enterovirus 71	1	14			3	15			3	12	48
Rhinovirus	2		12	14	10	32	32	29	35	13	179
Herpes simplex virus 1	5	1	4	2	2	4	5	2	9	6	40
Herpes simplex virus 2									1		1
Varicella-zoster virus							3	3	2		8
Cytomegalovirus							4	3	1	1	9
Epstein-Barr virus										1	1
Human herpes virus 6							13	8	9	12	42
Human herpes virus 7							1	1	3	1	6
Hepatitis A Virus			1			13			1	19	34
Hepatitis C Virus	6										6
Parvovirus B19					1		1	7		6	15
Influenza virus A H1pdm09	494	52	55			20	1	26	36	18	702
Influenza virus A H1	35										35
Influenza virus A H3	45	60	41	90	32	47	25	17	84	32	473
Influenza virus B	9	3	8	7	4	27	1	20	50	42	171
Parainfluenza virus 1				1		1	1	9	4		16
Parainfluenza virus 2				1							1
Parainfluenza virus 3						5	3	13	7	4	32
Parainfluenza virus 4									1		1
RS virus			2	10	3	21	30	18	6	6	96
Human metapneumovirus			6	3	1	3	29	4	8	2	56
Human coronavirus				1			2		2	4	9
Measles virus				19		10			5		34
Mumps virus		1	1	1				4	2		9
Rubella virus					26					6	32
Rotavirus			2						2		4
Norovirus	9	14	11	4	1	1	5	6	4		55
Sapovirus	1	11	- 11	2		1			1		4
Dengue virus 1					2		2				4
Dengue virus 2		2			4		4				2
Dengue virus 3		4			2			2			4
					- 4						
Chikungunya virus			1					1			2